

改訂版

循環器治療薬の選び方・使い方

症例でわかる薬物療法のポイントと根拠

改訂の序	池田隆徳	3
初版の序	池田隆徳	5

I. 薬剤編

1. Ca拮抗薬	並木 温	14
2. ACE阻害薬, A II受容体拮抗薬(ARB), 直接的レニン阻害薬(DRI)	佐藤敦久	20
3. β 遮断薬	平光伸也, 宮城島賢二, 椎野憲二	33
4. α 遮断薬	並木 温	38
5. ジギタリス製剤	並木 温	41
6. 降圧利尿薬(サイアザイド系)	四倉正之	45
7. 利尿薬(ループ・カリウム保持性)	諸井雅男	50
8. バソプレシン V_2 受容体拮抗薬	諸井雅男	56
9. 硝酸薬, 冠拡張薬	石綿清雄	60
10. 抗不整脈薬(Naチャンネル遮断薬)	池田隆徳	67
11. 抗不整脈薬(Kチャンネル遮断薬)	池田隆徳	72
12. 脂質異常症治療薬(スタチン, エゼチミブ)	大荷満生	77
13. 脂質異常症治療薬(フィブラート系, EPA)	大荷満生	84
14. 糖尿病治療薬	米良尚晃	88
15. 高尿酸血症治療薬	平光伸也, 椎野憲二	99
16. 昇圧薬	坂田好美	106
17. 抗血小板薬	船津篤史, 中村 茂	113
18. 経口抗凝固薬	大塚崇之	120
19. ヘパリン製剤	大塚崇之	128
20. 血管拡張薬(プロスタグランジン)	布川雅雄	132
21. 静注カテコラミン	野池博文	136

22. 静注PDEⅢ阻害薬, hANP	高橋利之	143
23. ATP製剤	八島正明	150
24. 塩酸モルヒネ	清水茂雄	154

II. 疾患編

§1 血圧異常

1. 本態性高血圧症	諸井雅男	158
case 1 慢性腎臓病を合併している症例	—————	161
case 2 高齢者高血圧の症例	—————	163
2. 二次性高血圧症	佐藤敦久	166
case 1 腎実質性高血圧の症例	—————	169
case 2 原発性アルドステロン症症例	—————	172
case 3 腎血管性高血圧の症例	—————	174
3. 悪性高血圧症	四倉正之	177
case 頭痛で来院した悪性高血圧症の症例	—————	179
4. 低血圧症	四倉正之	181
case 多彩な症状を呈した低血圧の症例	—————	183
5. 肺高血圧症	佐藤 徹	185
case 1 重症特発性肺動脈性肺高血圧症	—————	188
case 2 中等度肺動脈性肺高血圧症 (SLEが原因)	—————	190

§2 虚血性心疾患

1. 急性心筋梗塞	船津篤史, 中村 茂	193
case 1 血行動態の安定した症例	—————	196
case 2 心不全合併例	—————	200
2. 労作性狭心症	野池博文	203
case 1 労作性狭心症例	—————	206
case 2 安静時にも生じる胸部圧迫感	—————	209
3. 不安定狭心症	石綿清雄	213
case ハイリスクの不安定狭心症例	—————	216
4. 異型狭心症	石綿清雄	219
case 典型的な冠攣縮性狭心症例	—————	220

5. 虚血性心筋症	清水茂雄	223
case 1 リモデリングが関与した症例		225
case 2 代謝性アシドーシスを認める症例		229

§3 心不全

1. 急性心不全: 拡張不全	高橋利之	232
case 1 虚血性心疾患, 高血圧, 糖尿病の症例		233
case 2 拘束型心筋症が疑われた症例		236
case 3 超高齢者拡張不全の症例 (外来治療例)		238
2. 急性心不全: 収縮不全	高橋利之	241
case いわゆる「虚血性心筋症」の症例		242
3. 慢性心不全	並木 温	245
case 1 左室収縮能が保たれ頻脈性心房細動が増悪因子となっている症例		247
case 2 急性心筋梗塞後で明らかな心不全症状が発現していない症例		249

§4 不整脈疾患

1. 徐脈性不整脈	八島正明	252
case 症状を有する洞性徐脈		253
2. 発作性心房細動	池田隆徳	256
case 1 発作回数が少ない症例		257
case 2 基礎疾患に伴って発症する症例		259
case 3 自律神経活動が関与する症例		261
3. 慢性心房細動のレートコントロール	池田隆徳	263
case 軽度の高血圧を伴う頻脈性の慢性心房細動症例		264
4. 心房粗動	庭野慎一	267
case 動悸を主訴とする血行動態の安定した症例		269
5. 発作性上室頻拍	庭野慎一	272
case 1 数時間以上持続する発作を呈する症例		274
case 2 心房頻拍と考えられる症例		277
6. 頻発性心室期外収縮・非持続性心室頻拍	八島正明	279
case 著しい動悸を自覚する症例		280
7. 持続性心室頻拍	円城寺由久	283
case 1 左脚後枝起源特異性心室頻拍		288
case 2 不整脈原性右室心筋症に起こった心室頻拍		290

8. 心室細動の蘇生後・突然死予防 円城寺由久 294
 (case) 急性冠症候群に合併した心室細動症例 296

§5 心筋疾患

1. 拡張型心筋症 四倉正之 299
 (case 1) 慢性心不全の症状のない症例 301
 (case 2) 慢性心不全を伴う症例 302
2. 肥大型心筋症 平光伸也, 宮城島賢二, 椎野憲二 305
 (case) 左室流出路に著明な圧較差が認められる症例 309
3. 不整脈原性右室心筋症 庭野慎一 313
 (case) VT発作を呈し, 左室機能障害を認めない症例 315
4. 急性心筋炎 清水茂雄 318
 (case) 劇症型心筋炎 320

§6 弁膜症

1. 僧帽弁狭窄症 坂田好美 323
 (case 1) 心不全を合併する症例 330
 (case 2) 心不全と心房細動を合併する症例 332
2. 僧帽弁閉鎖不全症 坂田好美 335
 (case 1) 慢性心不全を合併する症例 342
 (case 2) 急性心不全を合併する症例 345
3. 大動脈弁狭窄症 神山哲男, 西岡利彦 348
 (case) 呼吸困難を認めた例 349
4. 大動脈弁閉鎖不全症 桐村正人, 西岡利彦 352
 (case 1) 心不全にて搬送されてきた症例 353
 (case 2) 心房細動を合併した症例 355
5. 三尖弁閉鎖不全症 佐々木 修, 西岡利彦 358
 (case) 数日前より動悸, 浮腫がみられた症例 359

§7 心膜疾患

1. 急性心膜炎 諸井雅男 363
 (case) 特発性急性心膜炎の症例 364
2. 感染性心内膜炎 八尾武憲 366
 (case 1) 歯科治療から心膜炎に至った症例 369
 (case 2) 感染性心内膜炎の高リスク症例 371

3. 慢性収縮性心膜炎	八尾武憲	373
(case) 薬物療法に抵抗性の心不全		374

§8 動脈疾患

1. 大動脈解離	坏 宏一	376
(case 1) 急性腎不全をきたした症例		379
(case 2) 不穏をきたした症例		381
2. 大動脈瘤	坏 宏一	386
(case 1) 胸痛を伴って緊急入院となった胸部嚢状大動脈瘤 62 mm		388
(case 2) 外来で偶然に指摘された腹部大動脈瘤 38 mm		389
3. 高安動脈炎	布川雅雄	391
4. 末梢動脈疾患 (PAD)	布川雅雄	395
(case 1) 糖尿病性慢性腎不全で透析例の重症虚血肢		398
(case 2) 高齢者の重症虚血肢		400
5. Buerger 病	布川雅雄	404
(case) 間欠性跛行と足趾違和感を主訴とした患者		406

§9 静脈疾患

1. 静脈血栓塞栓症(急性肺塞栓症, 下肢静脈血栓症)	佐藤 徹	408
(case) ショックを伴う急性肺塞栓症		411

索引

414

【I. 薬剤編】に示した副作用の頻度について

本書では薬剤編において取り上げた薬剤の副作用の頻度を3段階の★で示しています。解説をお読みいただく際の参考としてご覧ください。

- ★☆☆：“添付文書”上15%未満，あるいは経験上めったに遭遇しない
 - ★★☆：“添付文書”上15%以上70%未満，あるいは経験上たまに遭遇する
 - ★★★：“添付文書”上70%以上，あるいは経験上よく遭遇する
- (★の数はあくまで目安としてお使いください)